

別表

入札保証金

預金口座を置く 財務局等	口座名（簡略使用の表記）	
	漢字	フリガナ
財務局本局（福岡 財務支局及び沖 縄総合事務局を 含む。）	〇〇財務局	〇〇ザイム

（注）〇〇は、各財務局等名（「関東」、「近畿」、「東海」等）とする。

契約保証金

預金口座を置く 財務局等	口座名（簡略使用の表記）	
	漢字	フリガナ
財務局本局（福岡 財務支局及び沖 縄総合事務局を 含む。）	契約保証金 〇〇財務局	ケイヤクホシヨウキン 〇〇ザイム

（注）〇〇は、各財務局等名（「関東」、「近畿」、「東海」等）とする。

別紙様式第 1

令和 年 月 日

株式会社〇〇銀行（〇〇支店） 御中

〇〇財務局
歳入歳出外現金出納官吏
氏 名

印

取引関係通知書

〇〇財務局歳入歳出外現金出納官吏 氏 名 は、本日付けをもって、貴店との間に当座勘定預金に関する取引を開始するので、通知します。

（理由）

（付記）

当座預金出納簿

年 月	日	摘要	預金			確認済額			確認未済額			審理課長 等確認
			入金	払戻	残高	入金	払戻	残高	入金	払戻	残高	

(記載要領)

- 1 当日の受払い等の金額をまとめて一覧に記載することができる。
- 2 「適用」は、入札保証金、契約保証金の別を記載する。
- 3 「預金」は、預金口座の入金額、払戻額及び残高を記載する。
- 4 「確認済額」は、入札保証金として受入れを確認した額、口座銀行に財務局口座への払込みを依頼した額及びその残高を記入する。
- 5 「確認未済額」は、当日入札保証金として受入確認が未済の額を「増」として、累計額を「残高」として記載する。
- 6 組戻しがある場合には、4と同様の一欄を用いて、「預金」の「入金」及び「確認未済額」の「増」の箇所に組戻額を朱書きし、それぞれ差引計算をする。
- 7 当様式は預金口座毎に作成する。

当座小切手等送付簿（〇〇保証金）

別紙様式第3

令和 年度

財務局

年月日	決裁（確認）欄				受入枚数	使用枚数			残枚数	小切手等送付						備考
	課長	上席管理官	管理官	担当者		振出	書損	計		記号番号	券面金額	振出年月日	保管金払込書番号	取扱銀行受領		
														年月日	受領者名	

- 記載要領 1. 本様式は、入札保証金と契約保証金の口座ごとに作成し管理する。
2. 小切手用紙は、枚数で整理し、毎日その使用枚数の日計を記載のうえ、決裁欄で認証を受けること。
 3. 小切手の受入や振出がない日は、受入枚数欄等に「0」を記入する。
 4. 書損小切手については、「書損」欄にその枚数を記入し、備考欄に当該小切手番号を記入する。
 5. 必要に応じ各欄を細分し又は記載事項以外の欄を設けることができる。

別紙様式第4

令和 年 月 日

〇〇財務局
歳入歳出外現金出納官吏 殿

(請求者) 住 所
氏 名 印

振込金返還請求書

貴官名義の預金口座に振り込んだ振込金の返還を次のとおり請求します。

- 1 振込年月日
- 2 振込金額
- 3 振込を依頼した金融機関
- 4 依頼人氏名
- 5 返還を求める理由

(添付書類)
振込金 (兼手数料) 受取書 (写)

別紙様式第5

令和 年 月 日

株式会社〇〇銀行（〇〇支店） 御中

（住所）

〇〇財務局

歳入歳出外現金出納官吏 印

財務事務官

振込金組戻承諾書

令和 年 月 日付けで、貴店から通知のありました下記の振込金の組戻しについては、承諾します。

入金取消しについては、小切手又は預金払戻請求書を発行いたしませんので、貴店所定の手続によってください。

記

- 1 振込年月日
- 2 金額
- 3 受取人名
- 4 仕向銀行
- 5 依頼人名
- 6 入金年月日